

学習者の能力低下およびコンピュータの普及等による学習環境の変化が叫ばれている現在、どのような英語教育を行うべきかが大きな問題となっています。東洋学園大学英語教育開発センターでは「これからの英語教育を考える！」をテーマに、本学 大西泰斗教授の講演会と学習者の英語活動を活発化させる指導例のデモンストレーションを開催いたします。なお講演会の後、ご出席いただいた先生方とも指導工夫例等についての意見交換会をかねた懇親会を予定しております。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

東洋学園大学英語教育開発センター
センター長 原田 規梭子

これからの英語教育を考える！

第1部 デモンストレーション

「学習者の英語活動を活発化させる指導」

近年、学習者の英語能力の低下および学習態度が低下してきていると言われております。本学においてはどのような指導方法でこの問題に取り組んでいるか、さらに学力のある学生に対しての指導について、いくつかの工夫例を本学教員がデモンストレーションいたします。

1. 生徒の活動を活発化させる指導例
2. 東洋学園メソッドの仕組み

第2部 講演「英語の感触」

講師「大西泰斗 東洋学園大学教授」

英語は機械的な規則の集積ではありません。ひとつひとつの文法事項、表現には豊かな感覚が通っています。今回の講演ではこの至極当たり前な事実を基調とし、単純な表現の中にある感覚の解説、英語文を形作る主要な5つの感覚についてのお話をします。またさらに、現在私がどういった英語教育の形を目指しているのかまで話を広げられれば、と思っています。



筑波大学文芸言語研究科博士課程修了。
著書に「ネイティブスピーカーの英会話」
「ネイティブスピーカーの英語感覚」
「NHK3か月トピック英会話～
ハートで感じる英文法～」等がある。

日 時：2007年7月21日（土）

研修会 午後1時～3時（第1部、第2部）

懇親会 午後3時～

主 催：東洋学園大学 英語教育開発センター

場 所：東洋学園大学 本郷キャンパス1号館「フェニックスホール」

参加費：無料 先着250名（要予約）

お問い合わせ先：東洋学園大学 入試広報室 TEL03-3811-0389